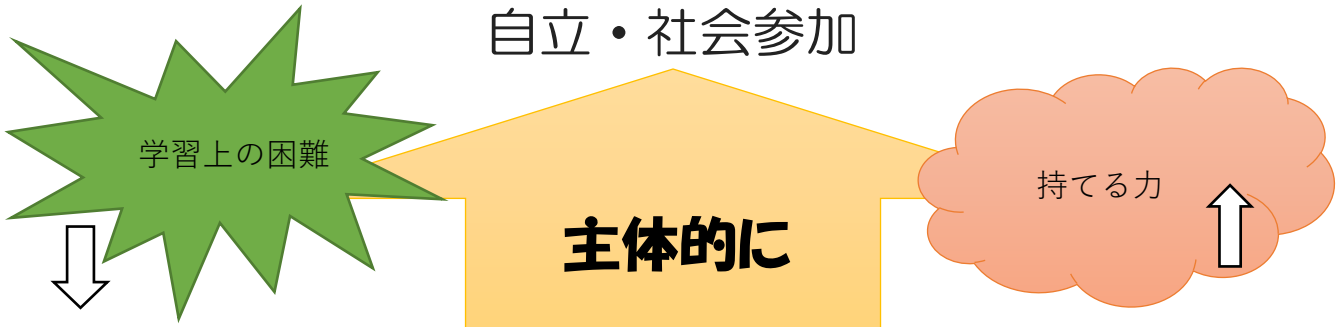


3 特別支援部会「研究内容」

【文科省 特別支援教育の推進委について（通知）より】

「特別支援教育」とは、障害のある幼児児童生徒の自立や社会参加に向けた主体的な取組を支援するという視点に立ち、幼児児童生徒一人一人の教育的ニーズを把握し、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善又は克服するため、適切な指導及び必要な支援を行うものである。



そこで、

本校では！！

研究主題

「予測困難な時代を生き抜き、自分の道を自ら切り拓く子どもの育成」
～伴走者としての教師の姿と、のびのびと自己表現する子どもたち～

目指す子ども像

見通しをもって活動し、安心して生活することができる子ども

自分の価値を知り、認め、自分のことを大切にする子ども

【仮説1】

児童の教育的ニーズを把握し、実態に応じた課題設定や適切な支援をすることで意欲的に学習に取り組み、生活に必要な力が高まるだろう。

【仮説2】

様々な人と関わったり、関わり方を学んだりすることで、自己理解につながったり、自己肯定感が高まったりして、よりよく生活しようとすることができるだろう。

★目指す授業★

個に応じた

課題設定 手立ての工夫

自己肯定感を高める

人と関わる学習活動
教師の関わり方

☆どの教科でも、この4つの視点をもって授業づくりをしていきます。